

# 京臨技会報

April 2015

一般社団法人 京都府臨床検査技師会

No.55

Contents: 臨床検査技師等に関する法律の一部改正 / 検査相談・説明ができる検査技師の育成 / 施設アンケート集計結果 / 京都府保健医療功労者等受賞 / 第9～11回理事会議事録

## 臨床検査技師等に関する法律の一部改正



**医療**介護総合確保推進法(平成26年法律第83号)第14条により、臨床検査技師等に関する法律(昭和33年法律第76号)の一部改正及び臨床検査技師等に関する法律施行規則(昭和33年厚生省令第24号)の一部が改正され、平成27年4月1日より臨床検査技師の業務に検体採取、嗅覚検査及び味覚検査が追加されました。臨床検査技師の養成課程において検体採取に係る教育を受けていない臨床検査技師については、検体採取を実施するためには、厚生労働大臣が指定する研修を受講する必要があります。講習会は日臨技が各地で開催しています。詳しくは日臨技のホームページを参照ください。

### 追加される業務

- ① 鼻腔拭い液、鼻腔吸引液、咽頭拭い液その他これらに類するものを採取する行為
  - ② 表皮並びに体表及び口腔の粘膜を採取する行為(生検のためにこれらを採取する行為を除く。)
  - ③ 皮膚並びに体表及び口腔の病変部位の膿を採取する行為
  - ④ 鱗屑、痂皮その他の体表の付着物を採取する行為
  - ⑤ 綿棒を用いて肛門からの糞便を採取する行為
  - ⑥ 基準嗅覚検査及び静脈性嗅覚検査(静脈に注射する行為を除く。)
  - ⑦ 電気味覚検査及びろ紙ディスク法による味覚定量検査
- ※⑥⑦は省令で定められた生理学的検査への追加

**正しい検査は、正しい検体採取から**

臨床検査技師等に関する法律の改正により  
平成27年4月1日から  
私たち臨床検査技師の業務として  
検体の採取と嗅覚・味覚検査が追加されました

- 鼻腔拭い液、鼻腔吸引液、咽頭拭い液その他これらに類するものを採取する行為
- 口腔の粘膜を採取する行為
- 口腔の病変部位の膿を採取する行為
- 基準嗅覚検査及び静脈性嗅覚検査(静脈に注射する行為を除く。)
- 電気味覚検査及びろ紙ディスク法による味覚定量検査
- 綿棒を用いて肛門から糞便を採取する行為
- 表皮並びに体表を採取する行為(生検のためにこれらを採取する行為を除く。)
- 皮膚並びに体表の病変部位の膿を採取する行為
- 鱗屑(りんせつ)、痂皮(かひ)その他の体表の付着物を採取する行為

●安全安心の指定講習会修了者バッジ  
新たに加わる業務を実施するためには、厚生労働省の指定を受けた日本臨床検査技師会が主催する講習会の受講が義務化となっています。また、全国各都府県定評講習会を開催しており、多くの臨床検査技師が新たに加わる業務についての知識・技術の習得を進めているところです。  
指定講習会の修了により「安全・安心」が確保された各種検体の採取、嗅覚・味覚検査を行うことができます。

**検査のプロが責任を持って採取しています**

JAMT 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 〒143-0016 東京都大田区大森北 4-10-7 03-3766-4722

### お知らせ

### 平成27年度定時総会 市民公開講演会

日時：平成27年5月30日(土)

会場：京都保健衛生専門学校 視聴覚教室

◎定時総会 14:00～15:00

◎講演会 15:30～17:00 「京都府の地域医療の現状と臨床検査技師の役割」  
安田 守 先生(臨床検査技師・前京都府議会議員)



# 検査相談・説明ができる技師の育成が始まりました



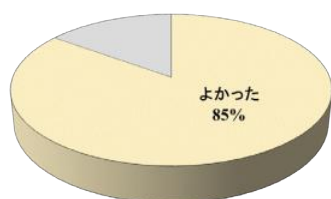
平成27年1月10日・11日 日臨技・京臨技 主催『第一回検査説明・相談が出来る日臨床検査技師育成 講習会』を行いましたところ34名の受講者があり、4名の講師の先生および企業の講師の先生にもご協力いただき、実務委員を中心にさまざまな準備をかさね実施させていただきました。

この研修会は、もともと平成19年の厚生労働省からの通知の中に「元来、検査説明については医師の指示の下に臨床検査技師が行う事ができるとされている。検査の説明については医師及び看護職員のみで行っている実態があり、臨床検査技師との適切な業務分担を導入することで、医師等の負担を軽減することができる。」との内容が盛り込まれており、また、平成21年からのチーム医療推進会議が足踏し、それらを受け、日本臨床検査技師会としては患者さまに検査の説明を行うことを推進するために宮島会長が中心となり進めて来た事業で、昨年平成25年度の12月にすべての都道府県の技師会から一名ずつの企画担当者一堂に会して講習会を開催し、今年度から全国の技師会で3年間実施計画されているものです。

講習受講者の目標は技師会員の1割で5,000名としており、京都では現在1,000名余りの会員数があり100名の育成を目指しています。

プログラムは、盛りだくさんの内容になっており、我々臨床検査技師が単に検査の内容がわかっても患者様に満足していただける説明はできないとの事から、なぜ、検査説明が必要か、また、患者心理や接遇マナーなども取り入れた内容になっています。また、実際に行っている検査説明の実例やロールプレイなども取り入れ行いました。

講習を受けてどうでしたか？



講習会に参加された皆様

1日目 1月10日(土)		内容
10:00~10:15	開講式	京臨技 白波瀬会長
10:15~10:45(30分)	<ビデオ>臨床検査技師が検査説明・相談に取り組む意義	日臨技 宮島書文 会長
10:45~11:00	休憩	
11:00~12:00(60分)	<ビデオ>臨床検査技師の検査説明・相談に期待するもの <ビデオ>看護師の患者接遇	青梅慶友病院 木村 満院長 看護協会 川本 利恵子先生
12:00~13:00	休憩	
13:00~14:30(90分)	R-CPC <初級レベル>	天理医療大学 松尾 取二教授
14:30~14:45	休憩	
14:45~17:30(165分)	接遇の基本ロールプレイ	トータルマナー株式会社
2日目 1月11日(日)		内容
9:15~10:15(60分)	<ビデオ>実践から学ぶ検査説明研修会実例紹介	飯田市立病院 眞原 正明臨床検査科長
10:15~10:30	休憩	
10:30~12:00(90分)	患者心理<初級レベル>	京都府立医大 看護師 肥後 直子先生
12:00~13:00	休憩	
13:00~14:30(90分)	検査説明の実例 <初級レベル>	日本臨床検査専門医会 佐守 友博会長
14:30~14:45	休憩	
14:45~16:15(90分)	検査説明・相談の模擬演習	京都府立医大 小森 敏明技師長
16:15~16:30	閉講式	

参加者は一様に変な熱心に受講いただき、(誰一人として睡眠に陥る方はいらっしゃいませんでした。)とても有意義な講習会であったと感じています。アンケートにもあるようにほとんどの方が講習を受けてよかったとの回答をうけ実務委員一様にとほっとしているところで。最後には修了書の授与も行い会を閉講いたしました。

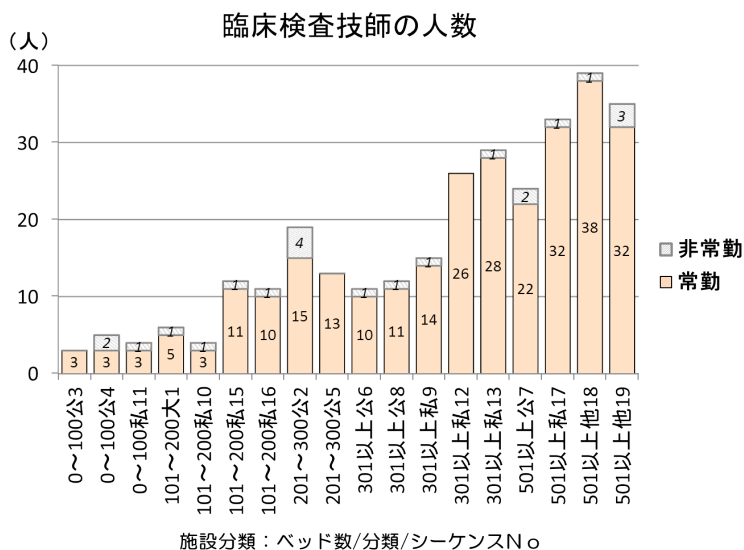
この講習会は3年計画で、27年度、28年度にも計画を進めているところです。ぜひ皆様にご参加いただき、今後、各病院で検査説明が実施される事を願い、それによって臨床検査技師の新たな必要性の認知につながればと思います。

最後に『患者と正面で向き合える臨床検査技師にならなくては、チーム医療に参画しているとは言えない。医療現場の期待に応える“検査説明・相談のできる技師”を養成しよう。』という日臨技宮島会長のメッセージを付け加えます。(講習会担当理事：高嶋)

# 京臨技会員施設アンケート集計結果

2014年度の施設連絡責任者会議開催に合わせて、会員施設の実態/意識調査を目的にアンケートをとらせていただきました。記述部分も多く、紙面回答のアンケートでしたが、ご協力ありがとうございました。施設連絡責任者会議（3月7日）において示した集計結果の一部を抜粋してご報告します。

アンケート収集期間：2015年1月26日～2月23日 回収率：18%（128施設中23施設回答）



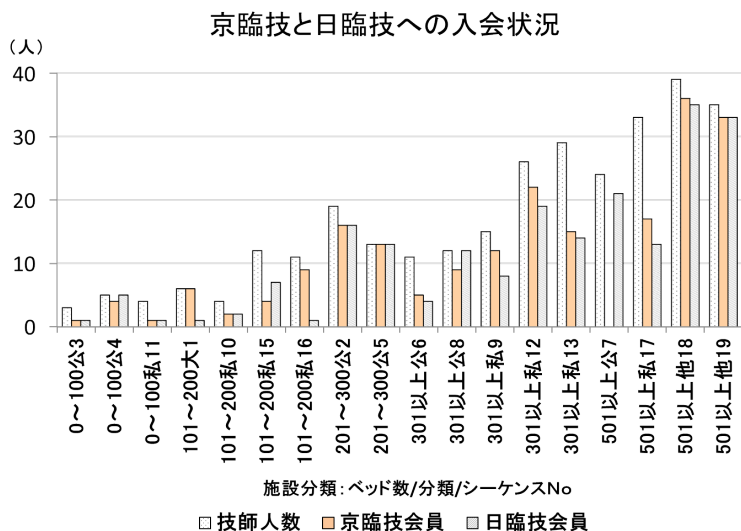
京臨技と日臨技への加入状況は、施設により多少のばらつきが見られる。

施設の外部評価受審については、現状では日本病院機能評価機構による評価を受けている施設が最も多く、ISO15189取得施設は少ない。日臨技精度保証施設認証もごく一部の施設の取得にとどまっている。

臨床検査の外部精度管理事業への参加状況は、日臨技精度管理事業への参加率が90%を超えている。

病院内でのチーム医療への参画は、ICT、栄養サポート、糖尿病の順であった。

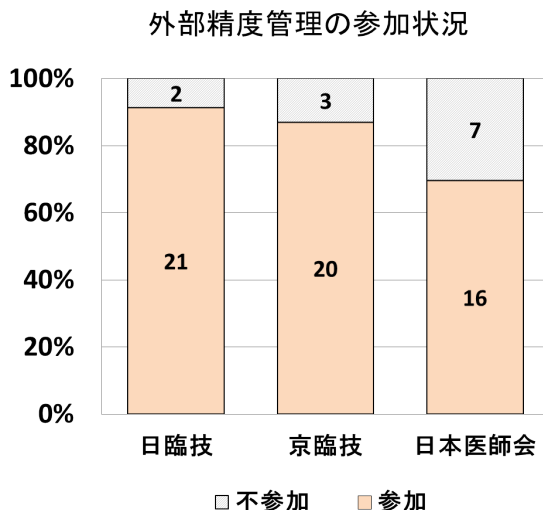
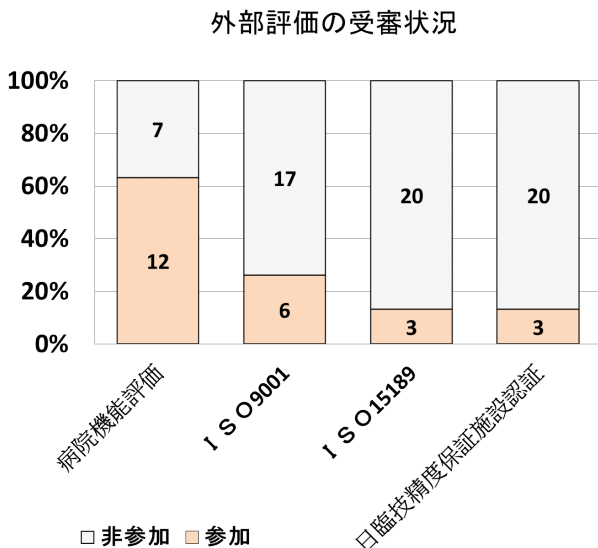
臨床検査技師を取り巻く変化についての認知度については、法律の改正と検査説明のできる検査技師育成についての認知度は95%以上と非常に高く、一方で日臨技精度保証施設認証と検体検査所についての認知度はそれぞれ80%、70%を満たなかった。



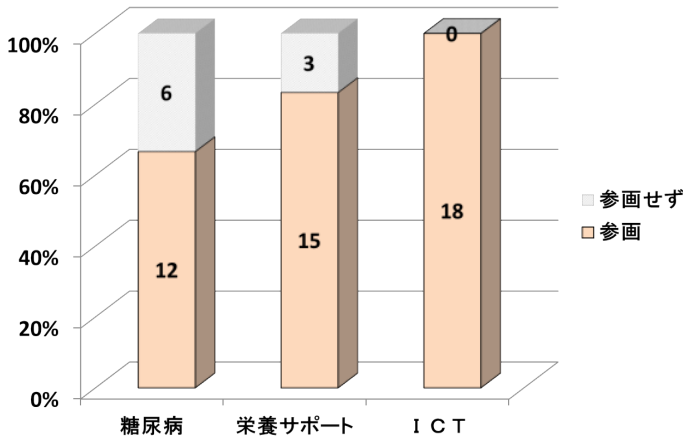
厚生省検体採取講習会の参加については、半数を上回る会員が参加予定である。一方で日臨技精度保証施設認証については、制度を知っている施設に限っても、60%の施設で取得する予定がない。

検査説明のできる臨床検査技師については、その活かし方について模索している記述が多かった。検体検査所の開設については、今後の動向に関心を示す記述が多かった。

(担当理事: 四方, 林)

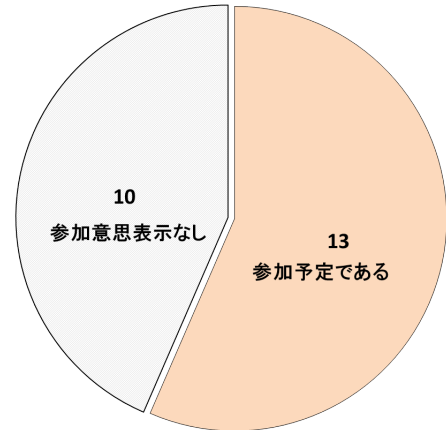


### チーム医療への参画状況

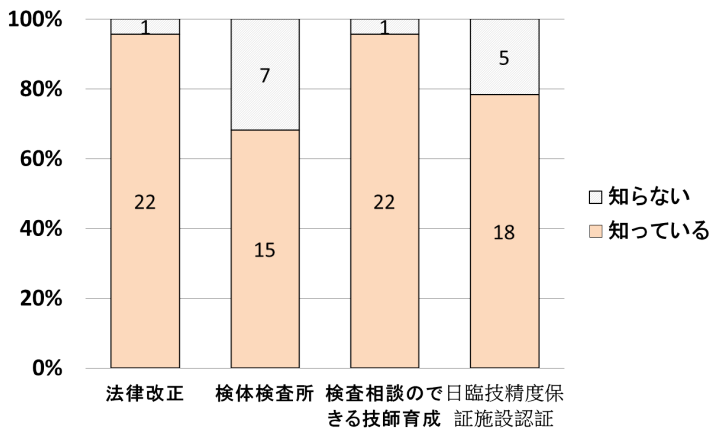


血液センター、登録衛生検査所、病理検査室単独を除く18施設について集計

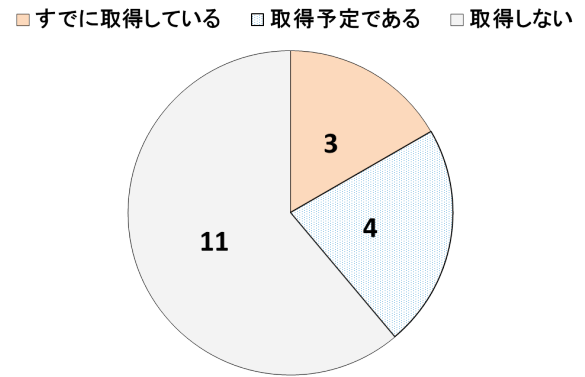
### 厚労省検体採取講習会の参加について



### 臨床検査技師を取り巻く変化について



### 日臨技精度保証施設認証について



制度を知っていると回答した18施設について集計

#### ◎育成された検査説目のできる臨床検査技師をどう活かすか

- ・患者相談室開設
- ・知識を教えてあげて関心をもたれたらいいと思う
- ・患者への検査説明の実施
- ・職員への説明、また一部項目で外来患者への説明を実施することに生かしていく
- ・検体採取と合わせて病棟検査技師の常駐と点数化
- ・ブースを作れなくてもそれぞれの検査前の患者説明などを良くしていくように活動してもらう
- ・検査相談窓口の開設などが有効と思う
- ・糖尿病教室で患者さんに向けて相談、院内向けの問い合わせがあった場合に説明できる
- ・具体的には決めていない。動向をうかがう
- ・顧客からの問い合わせ対応

#### ◎検体検査所が開設できるようになったことについてどう思うか

- ・利用する人が利点欠点注意点を理解していれば良いと考えられる
- ・危惧しているが対抗できるかも
- ・臨床検査技師がやるならわかるがどう考えても他資格が検査を行うのはおかしい
- ・特に関心ない
- ・検査精度の低下
- ・検査技師の業務として配置を検討してほしい
- ・精度などは大丈夫なのかと思う
- ・精度管理ができるか問題。測りっぱなしで後のフォローをどうするか問題
- ・疑問を感じる
- ・手軽に検査できることにより自己管理や病気の早期発見の一助になればよいと思うがデータのみが独り歩きすると危険になると思う
- ・時代の流れで仕方がない

## ～事務局からのお知らせ～

平成27年度会員証の発行は5月中旬になります。  
住所や職場に変更がある場合は、変更届の提出をお願いいたします。

## 平成26年度京都府保健医療功労者等表彰の御礼

荻野和大(三菱京都病院、京臨技副会長)

この度「平成26年度京都府保健医療功労者表彰(地域保健医療)」を受賞いたしました事大変嬉しく思っております。「くらしと健康展」では生理研究班として大丸百貨店や京都見本市会館(パルスプラザ)での心電図検査、理事に就任すると「くらしと健康展」担当となり、全ての研究班委員の方々と血糖検査や顕微鏡での展示などを行いました。また、京都府医療推進協議会主催イベントにおいて、生活習慣病の予防、保健指導、エイズ撲滅キャンペーンを実施し、特に若年層への予防啓発、子宮頸がん予

防啓発、乳がん予防啓発なども行いました。これら長年にわたる技師会における府民への保健医療活動が評価されたと考えております。この度の受賞に際しましては京都府臨床検査技師会の諸先輩、理事、会員の方々のご支援によるものと、あらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。今後皆様のご期待にそむかぬよう、なおいっそうの努力を重ねる所存です。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



### 平成26年度 一般社団法人 京都府臨床検査技師会 第9回定例理事会議事録

日時:平成27年1月8日(木)18:30~20:00 場所:京都保健衛生専門学校 視聴覚教室・大会議室  
議長:白波瀬浩幸 書記:庄司月美  
出席理事:白波瀬浩幸・小澤 優・荻野和大・四方 学・林 孝俊・豊山浩祥・青山絹子・高嶋 徹・中村和彦・山田宣幸・井上和子・小池正穂・庄司月美・藤内千歳・中村美保  
出席監事:江見安一・早瀬泰行  
欠席理事:藤崎 智・笹田裕司・鮎川宏之・小原伸之  
欠席監事:  
会長招集者:田畑勝好・湯浅宗一・山方けい子

#### 【議事録確認】

平成26年度(一社)京臨技第8回理事会議事録確認……承認

#### 【会長・副会長執務報告】……承認

#### 【報告・連絡事項】

1 京臨技役員行動報告(別紙参照)  
平成26年12月13日(土) 第55回日臨技近畿支部医学検査学会シンポジウム等に関する打ち合わせ会 関西医科大学滝井病院  
学術:荻野和大 臨床一般:仲間美乃(京都桂) 臨床血液:田辺祐也(ファルコバイオ)  
輸血細胞治療:多気秀和(第一日赤)・井上和子(京都桂)  
平成26年12月18日(木) 京都府糖尿病協会 顧問・理事会 芝蘭会館別館 青山  
平成26年12月19日(金) 日臨技出版委員会 日臨技会館 小澤  
平成26年12月24日(水) 京都府医療推進協議会第28回代表者会議京都府医師会館 鮎川  
京都府医療推進協議会イベント  
\*平成26年度:参加者980名(平成26年11月9日(日))  
\*平成27年度:平成27年11月8日(日) みやこめっせで開催予定  
2 日臨技報告(小澤) & 日臨技近畿支部報告(白波瀬)  
平成27年2月 支部幹事会  
日臨技より「検体採取」に関する説明会(日臨技:横地常広専務理事)  
平成27年1月8日(木)京臨技理事会で実施

#### 3 総務部(小澤)

① 行事予定作成(小池)・定期発送(小澤)  
12月24日(水)研修会案内とともに京臨技施設連絡責任者と賛助会員へ送付  
次回発送予定は1月26日(月)  
「京臨技会費納入のお願い」を同封

② 京臨技賛助会員へ平成27年度会費納入案内と新春懇親会案内を送付  
会費納入期限は設けていない

③ 日臨技学術「奨励賞」:微生物分野

「2-step method による毒素産生Clostridium difficile 検出の基礎的検討」

著者名:谷野 洋子氏 京都府立医科大学附属病院

④ 平成27年度会員証発行スケジュール…検討中

⑤ 平成27年京臨技新春懇親会

日時:平成27年2月19日(木)18:00~21:00 17:30集合

場所:ホテル京阪京都 会費5,000円

役割:受付(高嶋・山方) 招待者:なし

#### 4 事業部 & 学術部

① 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会

平成27年1月10日(土)~11日(日) 参加登録:33名

② 精度管理報告会・施設連絡責任者会議…検討議案の項に記載

③ 第25回京臨技北部学術発表会 平成27年1月17日(土) 福知山交流プラザききょう

一般演題:9題 中・高校生に向けた臨床検査技師のPR実施

#### 【委嘱・承認事項】

1 会員動向別紙……承認

会員総数1,030名 12月31日現在

12月度 継続入会1,028名・新入1名・再入1名・退会0名・転入0名・転出0名

2 後援依頼

事業名:第32回京都民医連中央病院 細胞診教育セミナー

日時:平成27年4月~12月

会場:京都民医連中央病院 病理技術課

主催:公益社団法人 京都保健会 京都民医連中央病院

#### 【検討議案】

1 平成27年度京臨技「研修会費」に関して継続審議

○近畿各府県の研修会参加費(荻野)

滋賀県 会員 100円 非会員 600円

和歌山県	500円	1,000円
奈良県	無料	1,000円
福井県	無料	1,000円
兵庫県	500円	2,000円?

区別は大阪と同様。どの府県も他府県からの参加者がほとんどいない。

当会同様に日臨技助成金問題で悩んでいる。京臨技は他府県参加者が1割程度。

○大臨技情報(白波瀬)

大臨技主催の研修会会費は、大臨技会員(日臨技ダブル会員含む)を会員扱い。

日臨技のみ会員は非会員扱い、チーム医療及び日臨技主催の研修は会員扱い。

→ 学術会議を開催し、各研究班の意見を求め次回継続審議

## 2 施設連絡責任者会議(林)

日時:平成27年3月7日(土) 12:00~13:50 ランチョン形式

場所:京都府立医科大学基礎医学学舎1階

開会挨拶ならびに2つの法改正と日臨技主催講習会案内:小澤副会長

検査説明・相談ができる臨床検査技師の育成に関して:高嶋理事

施設アンケート結果報告:高嶋理事

閉会挨拶:林理事

\*案内とアンケート:平成27年1月26日(月)発送予定

## 3 主催・共催取扱規定改定に関して(会長)

理由:

1. 第10条で、事業の終了後の報告が義務付けられているが、実際にはない

2. 表記が分かり難いので、簡素化

3. 一般社団法人と明記した

→ 継続審議

## 4 京臨技の「横断幕」「のぼり旗」作成

医療推進イベント等での使用を目的としてのぼり旗を作成する

見積り済、デザイン案作成へ

\*\*\*\*\*

## 平成26年度一般社団法人京都府臨床検査技師会第10回定例理事会議事録

日時:平成27年2月12日(木)18:30~20:00 場所:京都府臨床検査技師会丸太町事務所

議長:白波瀬浩幸 書記:笹田裕司

出席理事:白波瀬浩幸・小澤 優・荻野和夫・四方 学・林 孝俊・青山絹子・豊山浩祥・高嶋 徹・中村和彦・藤崎 智・山田宣幸・笹田裕司・鮎川宏之・井上和子・小原伸之・庄司月美・藤内千歳・中村美保

出席監事:江見安一・

欠席理事:小池正穂・

欠席監事:早瀬泰行

会長招集者:田畑勝好・山方けい子

### 【議事録確認】

平成26年度(一社)京臨技第9回理事会議事録確認……承認

### 【報告・連絡事項】

1 京臨技役員行動報告(詳細報告は各部報告へ)

平成27年1月10日(土)~11日(日) 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会

京都保健衛生専門学校 高

嶋、白波瀬、小澤、荻野、四方

平成27年1月17日(土)第25回京臨技北部学術発表会 福知山交流プラザききょう

四方、小池、荻野

平成27年1月23日(金)日臨技第5回理事会 日臨技会館 小澤

平成27年1月23日(金)日臨技情勢報告会 品川ガーデンシティー 小澤、白波瀬

平成27年1月23日(金)日臨技賀詞交換会 品川ガーデンシティー 小澤

平成27年1月24日(土)日臨技全国幹事連絡会議 日臨技会館 小澤

平成27年1月25日(日)日臨技近畿支部臨床一般検査分野研修会

京都保健衛生専門学校 藤内

平成27年3月3日(火)京都病院学会第1回実行委員会

COCON烏丸・私病協議室 藤崎

平成27年2月5日(木)京臨技第2回学術会議 京都保健衛生専門学校

荻野、鮎川、白波瀬、小澤、林、井上、庄司、研究班班長

平成27年2月7日(土)京都府医師会賀詞交換会 京都グランビアホテル 白波瀬

平成27年2月7日(土)臨床検査セミナー in Kyoto(学術講演会) ホテル京阪京都

(予定)

平成27年3月3日(火)京都病院学会第2回実行委員会

COCON烏丸・私病協議室 藤崎

平成27年3月4日(水)京都保健衛生専門学校卒業式・卒業記念講演 白波瀬

## 2 日臨技報告(小澤)&日臨技近畿支部報告(白波瀬)

・臨床検査技師による盗撮等の不祥事複数発生をうけ日臨技より「会員行動規範」遵守の周知依頼がなされた。京臨技ではメーリングによる周知とホームページ掲載により会員へ周知した。

・平成27年度都道府県助成金事業について前年度まで1行事一律5万円の助成であったが、平成27年度から参加人数により助成額が変動することになった。これにより助成金が数十万円減少することが予想される。

・平成26年度 質量分析に関する研修会案内 平成27年3月14日(土)-15日(日)

会場:日本臨床検査技師会館 受講料:5,000円 締め切り:平成27年2月28日(土)

・一般社団法人日本臨床衛生検査技師会・近畿支部OB会発足について

OB会員の対象者は元理事、監事。現京臨技顧問、監事にOB会参加の有無を確認。

取りまとめは代表幹事の湯浅顧問にさせていただく。

## 3 総務部(小澤)

① 行事予定(小池)・会費納入案内(庄司)・山方)

1月26日(月)発送内容

・京臨技会報No.54、行事予定:京臨技全会員と賛助会員へ

・京臨技平成27年度会費納入案内、臨床検査技師賠償責任保険案内:京臨技全会員

年会費5,000円、入会費1,000円、保険料2,950円、納入期限2月27日

・施設アンケート:施設連絡責任者へ

次回発送予定は2月20日(金) 施設連絡責任者宛へ発送予定

② 京臨技27年度会員証発行予定 制作:ジャストコーポレーション

3月末日までに会費納入いただいた会員に対して、5月連休ごろを目途に発送する。

詳細は京臨技ホームページに掲載予定。

## 4 事業部&学術部

① 平成27年1月10日(土)~11日(日) 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会

京都保健衛生専門学校 受講者34名 (高嶋)

参加者全員熱心に受講され、盛会に終了。

② 第25回京臨技北部学術発表会 平成27年1月17日(土) 福知山交流プラザききょう

参加者84名、高校生向け職業紹介ブース参加者13名 (四

方)

高校生向け職業紹介ブースも参加者に好評であった。次回以降も企画を検討する。

③ 日臨技近畿支部臨床一般検査分野研修会 平成27年1月25日(日) 京都保健衛生専門学校 受講者118名 (藤内) 盛会であったが、京臨技からの参加者が少なかった。

【委嘱・承認事項】

1 会員動向

会員総数1,032名 1月31日現在

1月度 新入2名・再入0名・退会0名・転入0名・転出0名

2 後援依頼

事業名:平成27年度 高校生の病院臨床検査室見学

日 時:平成27年5月～8月

会 場:貴会所属施設の臨床検査室

主 催:京都保健衛生専門学校

参加人数:33名

☆27年度事業後援申請書と26年度事業修了報告書添付

【検討議案】

1 平成27年度京臨技「研修会費」に関する継続審議事項・・・承認

平成27年2月3日に学術会議を開催し、各研究班の意見を求めた。学術会議報告(荻野・鮎川)

・本年度は京都保健衛生専門学校を会場に使用できない関係上、本年度は会場費が多くかかることが予想され、研究班によっては事業の回数減を検討している。

・事業縮小により生理Aと生理Bについては、本年度に限りAとBとに分けて事業処理しない。

・本年度については研究班へ振り込む当初予算を、会場費を増額して振り込む予定。

・多くの研究班は、会費については原則無料、費用が多くかかる事業に対しては会費徴収と現状どおりの運営でよいと考えていた。

・理事会で検討した結果、参加費は原則無料、運営費がかさみ有料にせざるをえない事業については、学術部長承認で会費徴収を認めることとした。

・非会員の参加費は3,000円。京臨技以外の地臨技会員は非会員扱い。日臨技会員は、日臨技共催事業については会員扱い、京臨技のみで開催する事業については日臨技のみ会員は非会員扱いとする。参加者が誤解しないように、開催案内に記載することとした。

・参加費の徴収については、来年度以降予算状況が変われば再度理事会で審議する。

・非会員であるにもかかわらず参加費を払わないで研究班事業に恒常的に参加している人がいる。対応を審議した結果、入会を促し入会する場合は不問とする。入会しない場合は未徴収の参加費を請求することとした。

2 平成27年度京臨技定期総会について

日程:平成27年5月30日(土)・・・承認

会場:京都保健衛生専門学校 視聴覚教室

時間:総 会 14:00-15:00

特別講演 15:30-17:00

講 師:安田守氏(現、京都府議会議員)

テーマ:「京都府の地域医療の現状と臨床検査技師の役割(仮題)」

3 施設連絡責任者会議(林)・・・承認

日時:平成27年3月7日(土) 12:00～13:50 ランチョン形式

場所:京都府立医科大学基礎医学学舎1階

4 第30回京臨技精度管理調査合同報告会(豊山)・・・承認

日時:平成27年3月7日(土) 14:00～17:00

場所:京都府立医科大学基礎医学学舎1階

5 平成27年京臨技新春懇親会・・・承認

日時:平成27年2月19日(木)18:00～21:00 17:30集合

場所:ホテル京阪京都 会費5,000円

理事、研究班班長に参加を促す。

6 臨技法の一部改定に伴う今後の方針、方向性について・・・承認

宮島会長が平成27年度の都道府県学会において説明実施。

京臨技では都道府県学会を開催していないので、宮島会長と調整し、北部学術発表会、施設連絡責任者会議、新入・転入研修会のいずれかで実施予定。

7 第50回京都病院学会・・・承認

日時:平成27年6月14日(日)午前9時～午後5時

場所:池坊短期大学

準備委員の推薦6名:理事は青山理事、井上理事が参加。研究班役員は調整。

(私病協加盟事業所の技師で前日13日(土)午後6時～8時の準備会に参加できる事が条件)他、座長推薦は調整。

8 京臨技「のぼり旗」「横断幕」のデザイン最終決定・・・承認

原案通りで作成することとする。

9 平成27年度会員証の色について・・・承認

水色に決定。

【その他の情報・意見交換】

技師教育:第61回臨床検査技師国家試験 平成27年2月25日(水)近畿会場:大阪商業大学

\*\*\*\*\*

平成26年度一般社団法人 京都府臨床検査技師会 第11回定例理事会議事録

日時:平成27年3月12日(木)18:30～20:00 場所:京都保健衛生専門学校

議長:白波瀬浩幸 書記:高嶋 徹

出席理事:白波瀬浩幸・小澤 優・荻野和太・四方 学・林 孝俊・豊山浩祥・高嶋 徹・藤崎 智・

山田宣幸・鮎川宏之・井上和子・小池正穂・小原伸之・藤内千歳・中村美保

出席監事:江見安一

欠席理事:青山絹子・中村和彦・笹田裕司・庄司月美

欠席監事:早瀬泰行

会長招集者:田畑勝好・湯浅宗一

【議事録確認】

平成26年度(一社)京臨技第10回理事会議事録確認・・・承認

【報告・連絡事項】

1 京臨技役員行動報告

平成27年2月19日(木) 平成27年京臨技新春懇親会(ホテル京阪京都)

平成27年2月28日(土) 日臨技近畿支部幹事会(大臨技事務所):白波瀬・荻野

平成27年3月3日(火) 京都病院学会第2回実行委員会(COCON 烏丸私病協会議室):藤崎

平成27年3月4日(水) 京都保健衛生専門学校卒業式臨席・祝辞(京都アスニー):白波瀬

平成27年3月7日(土) 施設連絡責任者会議(京都府立医科大学基礎医学学舎)

平成27年3月7日(土) 第30回京臨技精度管理調査合同報告会(京都府立医科大学基礎医学)

以後予定

平成27年3月29日(土) 日臨技第6回理事会(日臨技会館):小澤

平成27年3月31日(火) 京都府医療推進協議会第29回代表者会議(京都府医師会館): 鮎川  
平成27年4月7日(火) 京都病院学会第3回実行委員会(COCON 烏丸・私病協会議室): 藤崎  
2 日臨技報告(小澤)&日臨技近畿支部報告(白波瀬)  
別紙近畿支部幹事会議事録参照、27年度支部研修会計画  
近臨技OB会: 今後、懇親会程度の組織として継続する見込み(湯浅)

3 総務部(小澤)

① 定期発送(小池)・会費納入案内(庄司・山方)

2月20日(金)発送内容

・京臨技行事予定: 施設連絡責任者と賛助会員へ発送  
・次回発送予定: 3月20日(金) 行事予定・総会案内を全会員と賛助会員へ発送予定

② 京臨技27年度会員証のデザイン案に関して

③ 日本医療マネジメント学会第12回京滋支部学術集会后援報告受信

4 事業部&学術部

① 平成27年京臨技新春懇親会

日時: 平成27年2月19日(木)

場所: ホテル京阪京都

参加数: 賛助会員58名 京臨技会員16名 来期は班長に早めに参加依頼する。

② 施設連絡責任者会議(林)

日時: 平成27年3月7日(土) 12:00~13:50 ランチョン形式

場所: 京都府立医科大学基礎医学学舎1階

参加数: 26人(京臨技会員: 25人)

アンケートの回収率は少し低かったが、様々な意見があり収穫であった。

来期は保険点数改正についての講演の予定。

③ 第30回京臨技精度管理調査合同報告会(豊山)

日時: 平成27年3月7日(土) 14:00~17:00

場所: 京都府立医科大学基礎医学学舎1階

参加数: 49人(京臨技会員: 43人)

一部問題に間違いの多い回答があり、評価外とした。

④ 第50回京都病院学会……承認

日時: 平成27年6月14日(日) 9:00~17:00 場所: 池坊短期大学

準備委員6名の推薦、理事は青山・藤内 研究班役員は井上他3名

検査部門32演題(生理23演題、検体その他9演題)

座長は6名の方に依頼 準備委員及び座長氏名の提出期限は3月19日(木)

#### 【委嘱・承認事項】

1 会員動向別紙……承認

会員総数1,031名 2月28日現在

2月度 継続入会2名・新入0名・再入0名・退会0名・転入0名・転出3名

2 「近畿心血管治療ジョイントライブ(KCJL)2015」後援依頼……承認

期間: 平成27年4月16日(木)~19日(日)

会場: メルパルク京都

3 第17回京都北部CDE会講習会 後援依頼……承認

期間: 平成27年3月7日(土)

会場: 舞鶴医療センター内地域医療研修センター

#### 【検討議案】

1 平成27年度京臨技定時総会(高嶋・小澤)

総会日程: 平成27年5月30日(土)

総会会場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室

総会時間: 14:00~15:00

・スケジュールに沿って行動予定 日程確認を行った

・総会議案

第1号議案: 平成26年度 事業報告書 報告の件(報告事項)

第2号議案: 平成26年度 決算報告書 承認の件(決議事項)

第3号議案: 平成27年度 事業計画書 報告の件(報告事項)

第4号議案: 平成27年度 事業予算書 報告の件(報告事項)

承認決議事項は「2号議案の決算報告」のみとする。

・予算案

予算案の各事業についての予算の割り振りについて決定した。

・総会の役割

事業報告・事業計画は、林理事が発言する。

・その他

総会関連の案内資料ほかの確認を行った。

2 特別講演

日程: 平成27年5月30日(土)

時間: 15:30~17:00

講師: 安田 守 氏(臨床検査技師・京都府議会議員)

演題: 「京都府の地域医療の現状と臨床検査技師の役割」

再度、小澤副会長より安田氏へ依頼承諾の確認を行う事とする。……3月13日確認済み

3 主催・共催・協賛・後援取扱内規の改正

以前から審議中の件であり、現状の運用と分離した部分に少々内容の変更を行い改定とする。

4 研究班長の名刺作成

研究班長にも名刺を持って頂き、京臨技として活動頂く為に名刺を作成し配布する。

学術部長が取りまとめ、希望者に配布する。

【その他の情報・意見交換】

1 京臨技のPR道具

「のぼり旗」が完成し確認した。「横断幕」は未だ納品されていない。

## 一般社団法人 京都府臨床検査技師会

平成27年4月20日発行(年4回発行) 発行責任者 / 白波瀬浩幸 編集者 / 庄司月美

発行所 / (一社) 京都府臨床検査技師会

〒608-8395 京都市左京区東丸太町9-1 マンパワービル3F

TEL・FAX: 075-752-5090 E-mail: kamt-office@umin.org

URL: <http://plaza.umin.ac.jp/kamt/> 会員専用ページ ID: kamt Password: kyoringi